

行政事業レビューシート (厚生労働省)						
予算事業名	老人保健事業推進費等補助金(原爆分)		事業開始年度	昭和57年度	作成責任者	
担当部局庁	健康局		担当課室	総務課指導調査室	総務課指導調査室 岡山 健二	
会計区分	一般会計		上位政策	-		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「原爆被爆者特別事業の実施について」		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	当補助金は、被爆者の方々が多数居住している地方自治体に対して、被爆者に係る後期高齢者医療(一般疾病)の自治体負担分の増加分の軽減を図ることを目的とする。また、被爆者の高齢化を踏まえ地域の実状に応じた保健、医療、福祉に関する施策(事業)に対し補助を行い、被爆者の疾病予防、健康の維持向上を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	広島・長崎県市及び広島市、長崎市周辺の市町村のうち、被爆者老人の割合が広島市、長崎市と同等以上である市町村に対し、後期高齢者医療費(一般疾病)の自治体負担分の増加の軽減を図る。また、広島・長崎県市及び広島市、長崎市周辺で両市より被爆者割合の高い市町村において、被爆者特有の健康上の不安を払拭するため、原爆被爆者のための放射線関連疾病予防事業、こころの健康づくり事業、生きがいつくり事業、健康増進等に関する調査研究事業等に対し補助する。 補助率: 定額(10/10)					
実施状況	平成21年度実績 補助先 : 広島県、広島市、坂町、長崎県、長崎市、長与町、時津町 補助内容: 原爆被爆者に係る後期高齢者医療(一般疾病)の自治体負担分の増加分の軽減を図る。また、被爆者の高齢化を踏まえ、地域の実情に応じた施策への補助。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	1,887	1,887	1,887	1,587	800
	執行額	1,887	1,887	1,887		
	執行率	100	100	100		
	総事業費(執行ベース)	11,045	11,631	11,295		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	支出先・使途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告により把握				
	見直しの余地	平成22年度予算については、事業の縮減を図り、対前年度84%(△300百万円)の予算規模に見直しを図ったところである。				
予算チームの監視・所見率化	事業の必要性、執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効率的な予算執行に努めること。					
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

厚生労働省
1,887百万円

事業の選定や交付内容の精査、調整、確認等

【補助】

A. 県・市・町(7)
1,778百万円

1, 広島県	677百万円
2, 広島市	436百万円
3, 長崎県	351百万円
4, 長崎市	275百万円
5, 長与町	16百万円
6, 時津町	13百万円
7, 坂町	9百万円

原爆被爆者の後期高齢者医療費に係る負担増分に充当

【補助】

B. 県・市・町(5)
109百万円

1, 広島市	59百万円
2, 長崎市	18百万円
3, 広島県	16百万円
4, 長崎県	13百万円
5, 長与町	3百万円

事業の実施及び実施主体となる団体との調整等の実施

【外部委託】

C. (財)広島原爆障害対策協議会
17百万円

検診事業及びパンフレット等の配布を実施

【外部委託】

D. (財)広島市原爆被爆者協議会
23百万円

原爆被爆者に対する健康増進事業の実施

A.広島県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
医療費	被爆者老人医療費支弁分(県負担)	677			
計		677	計		0
B.広島市			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外部委託	(財)広島市原爆被爆者協議会 広島市被爆者健康づくり事業	23			
外部委託	(財)広島原爆障害対策協議会 被爆者骨粗鬆症予防事業に係る検 診委託料	17			
報償費	謝礼金	11			
役務費	通信運搬費	3			
需用費	消耗品費	2			
その他	賃金、賃借料等	3			
計		59	計		0
C.(財)広島原爆障害対策協議会			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
検診費	検診料、消耗品費及び通信運搬費	17			
計		17	計		0
D.(財)広島市原爆被爆者協議会			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	運動指導員、管理事務員、医師等に 対する報酬	13			
借上料	会場、機器借上料等	8			
その他	光熱水費及び消耗品費等	2			
計		23	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)